

**IV 令和7年度農業普及関係
各種表彰事業受賞者概要**

**V 令和7年度農業改良普及
事業関係主要行事実施状況**

**VI 令和7年度各農業改良普及
センタープロジェクト
課題一覧**

IV 令和7年度農業普及関係各種表彰事業受賞者概要

1

農事功績者表彰

主催 公益社団法人 大日本農会

趣旨 農業における新しい技術や経営の改善に挑戦し、優れた農業経営を確立するとともに、地域のリーダーとして、技術の導入・普及、産地の形成、青年農業者の育成等、地域農業の発展に貢献されてきた農業者並びに農業技術の普及・研究開発に寄与された方々に対し、総裁（秋篠宮文仁親王殿下）の御名をもって表彰を行い、賞章等を授与する。

◆緑白綬有功章◆

さかい えつこ さかい みつお
坂井 悦子 様、坂井 美津男 様（大崎市）

部門：農産

<活動の概要>

両氏は、早期から環境保全型農業に積極的に取り組み、安全・安心な農産物生産を実践し、県内農業者をけん引された。また、農産物生産の他に、自家産大豆でみそ加工を行い、有利販売することにより、地域に先駆けて6次産業化と経営の安定化を実現し、地域の手本となった。

悦子氏は、地域の女性組織の役職を歴任し、農産物直売所の立ち上げに係るなど、女性農業者の社会参画の推進に尽力された他、指導農業士としても後継者への指導、農業の担い手の確保・育成、次世代への食育の推進活動に積極的に取り組み、地域の活性化に大きく貢献された。

美津男氏は、大崎市のブランド米「ささ結」（品種名：東北194号）の中心的な生産者の一人であり、「ささ結」の知名度向上や消費者の農業への理解促進を目的とした農作業体験交流に開始当初から関わるなど、地域農業の発展に大きく貢献された。

2

宮城県農林産物品評会

主催 宮城県、宮城県園芸協会

趣旨 農業者の生産意欲の高揚と生産技術の向上を図り、農林産物の生産振興に寄与することを目的とし、県内の生産者から出品された農林産物を審査し、優秀な出品物生産者に対し農林水産大臣賞等を授与し表彰する。

展示期間 令和7年11月13日（うるち玄米）
令和7年11月28日（果実（りんご））

場所 宮城県庁行政庁舎 1階ロビー

展示期間 令和8年3月14日（野菜（いちご））

場所 イオンモール仙台上杉 4階

◎宮城県知事賞

・知事賞1等賞

（敬称略）

部 門	品 目	市町村	受賞者氏名
普 通 作 物	うるち玄米	美 里 町	長谷川 光洋
野 菜（いちご）	い ち ご	山 元 町	嶋田 栄一
果 実（りんご）	り ん ご	登 米 市	千葉 隼人

知事賞 2等賞	5人
知事賞 3等賞	8人

◎農林水産大臣賞、農林水産省農産局長賞等特別賞受賞者

(敬称略)

区分	部門	品目	市町村	受賞者氏名
農林水産大臣賞	普通作物	うるち玄米	美里町	長谷川 光洋
農林水産省農産局長賞	普通作物	うるち玄米	栗原市	株式会社 伊藤農場
宮城県農業協同組合中央会 代表理事会長賞	普通作物	うるち玄米	村田町	農事組合法人 北向結ファーム
全国農業協同組合連合会 宮城県本部長賞	野菜 (いちご)	いちご	東松島市	阿部 良之
公益社団法人 みやぎ農業振興公社理事長賞	普通作物	うるち玄米	七ヶ宿町	農事組合法人 ライスファーム七ヶ宿
宮城県園芸協会会長理事賞	果実 (りんご)	りんご	亘理町	片平 洋之

3

宮城県花き品評会

主催 宮城県花と緑普及促進協議会

趣旨 宮城県の花き生産技術の向上及び生産意欲の喚起を図り、市場評価の向上及び消費者等の理解を深めることを目的とし、県内の生産者から出品された花きを審査し、優秀な出品物生産者に対し農林水産大臣賞等を授与し表彰する。

期日 令和7年10月18日～19日（展示期間）

場所 せんだい農業園芸センター管理研修棟1階研修室2

◎農林水産大臣賞、農林水産省農産局長賞等特別賞受賞者

(敬称略)

受賞名称	品目	市町村	受賞者氏名
農林水産大臣賞	ディスプレイマム	大崎市	株式会社 フローラ平山
農林水産省農産局長賞	ストレリチア	名取市	丹野 司
東北農政局長賞 株式会社石巻花卉園芸代表取締役社長賞	シクラメン	石巻市	亀山 晴央
宮城県知事賞 仙台生花株式会社代表取締役社長賞	ガーベラ	石巻市	酒井 寛治
宮城県議会議長賞	パンジー	栗原市	岩渕 光男
仙台市長賞 株式会社仙台代表取締役社長賞	ひまわり	名取市	丹野 真知子
全国農業協同組合連合会宮城県本部長賞	輪ぎく	南三陸町	及川 誠司
宮城県園芸協会会長理事賞	ビオラ	加美町	株式会社 宮城フラワーパートナーズ
宮城県花卉商業協同組合理事長賞	ポットマム	柴田町	山家 裕一
仙台中央卸売市場花卉仲卸協同組合理事長賞	ばら	美里町	柴山 真二

※上記受賞者は金賞として宮城県花と緑普及促進協議会会長賞を受賞、ほか銀賞として20名が受賞

4

宮城県農業・農村女性活躍表彰

主催 宮城県

趣旨 農業・農村において、地域の特色を活かした起業活動や子育て支援、女性のキャリアアップや働きやすい就労環境整備など、農村生活や就労環境の充実を目指す活動を展開している女性農業者や経営体及び、農業経営、地域施策の方針決定に参画するなど男女共同参画につながる活動を実践している女性組織等を表彰し広く紹介することにより、生き活きと輝いて活躍する女性農業者の育成及び農業後継者や県民にとって魅力ある本県農業・農村地域の創造に資するもの。

◆女性優良ビジネス部門◆

最優秀賞

やまき しづか
八巻 静 様 (岩沼市)

<活動の概要>

八巻氏は、結婚後、義父の指導でパイプハウス10aのトマト（土耕）栽培から農業に参入。先進技術への知見を深め、平成11年度に補助事業を活用し、生産性の高い鉄骨ハウス24aでの水耕栽培に転換した。平成13年に設立した「有限会社やさい工房八巻」では、専務取締役としてトマト生産と経理を統括し、経営の中核を担い、後に代表取締役に就任した。

平成23年、東日本大震災により壊滅的な被害を受けたが、迅速な復興事業活用により、わずか半年後に「復興トマト」として出荷を再開し、現在では鉄骨ハウス65aの経営規模を実現した。

常に先見性のある経営判断を行い、大手スーパーとの直接契約締結による安定収益基盤の確立、独自パッケージによるブランド化を推進。さらに、長男の就農を機に若手や地域の女性パートを積極的に雇用し、高い定着率を実現するなど、多様な人材が活躍できる職場環境を整備している。

その力強い復興の軌跡は地域農業者の希望となり、雇用創出を通じて地域経済にも貢献している。さらに、宮城県青年農業士、宮城県指導農業士、亘理地域普及活動検討委員といった要職を長年にわたり歴任し、その豊富な経験と知識を惜しみなく地域農業の振興に還元。地元の中학생や農業高校生、担い手育成に情熱を注いでいる。さらに、その活動は農業分野に留まらず、岩沼市包括支援センター運営委員として地域の福祉増進にも貢献している。

八巻氏のライフワークバランスを実践した経営姿勢は、農村における男女共同参画の先進モデルとしても評価されており、今後のさらなる発展が期待される。



V 令和7年度農業改良普及事業関係主要行事実施状況

- (1) 行事名 宮城県農業士退任・認定式
会期 令和7年6月5日
場所 東京エレクトロンホール宮城
主催 宮城県
内容 退任者への感謝状贈呈、新規認定者への認定証交付
- (2) 行事名 令和7年度宮城県農村青年のつどい・スポーツ交流会
会期 令和7年7月12日
場所 石巻市河南旭山農業体験実習館「コロボックルハウス」
主催 宮城県農村青少年クラブ連絡協議会
内容 農業技術競技及びスポーツ交流他
- (3) 行事名 令和7年度普及指導員調査研究検討会
会期 令和7年8月4日
場所 宮城県農業・園芸総合研究所
内容 調査研究の成果の発表、情報提供
- (4) 行事名 宮城県農産物品評会、表彰式
会期 令和7年11月13日、令和8年2月9日
場所 宮城県庁1階ロビー、宮城県古川農業試験場
主催 宮城県
内容 県内優秀農産物（うるち玄米）の展示及び表彰
- (5) 行事名 2026農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会
会期 令和8年1月20日
場所 夢メッセみやぎ
主催 宮城県
共催 宮城県生活研究グループ連絡協議会、J Aみやぎ女性組織協議会、宮城県漁協女性部連絡協議会、みやぎアグリレディス21、みやぎ水土里ネット女性の会
内容 講演、農山漁村女性の活動発表他
- (6) 行事名 令和7年度宮城県農村教育青年会議
会期 令和8年2月7日
場所 エスポールみやぎ多目的ホール
主催 宮城県農村青少年クラブ連絡協議会、(公社)みやぎ農業振興公社、宮城県
内容 農村青年の主張、講演他
- (7) 行事名 令和7年度農業普及・試験研究連携活動研究会
会期 令和8年2月20日
場所 宮城県庁講堂他
内容 令和7年度普及活動実績、試験研究実績他
- (8) 行事名 令和7年度宮城県農業普及活動検討委員会
会期 令和8年3月10日
場所 宮城県庁会議室
内容 宮城県の農業改良普及事業の推進について